

千葉県知事

羽田健作



## 知事略歴

昭和二十四年十二月十六日生まれ  
 昭和四十四年 松竹映画「夕月」でデビュー  
 昭和五十三年 明治学院大学中退  
 平成四年 参議院議員初当選  
 平成九年 文部政務次官  
 平成十年 衆議院議員当選(二期)  
 平成十五年 麗澤大学客員教授  
 平成二十一年四月 千葉県知事就任

県民の血と汗の結晶である大切な税金を県民に還元するべく、無駄な公共事業を排し、一切の利権政治とは決別することを県民にお約束しました。

「開かれた千葉」「県民第一」を貫くために、県内全域に向向き、県民と直接対話をしていきたいと思えます。

しかし、何事も一人の力で実現できることには限界があります。また、ただ行政に任せるだけでは、真に良い県づくりはできません。

私たち千葉県民一人ひとりがやる気を持ち、積極的に行動を起こすことが必要です。努力を積み重ねていけば、結果は必ずついてくるものだと信じています。

## 「チームスピリット」で総力を結集

私が何よりも大切に思っていることは、県民・県議会議員・県職員による叡智と総力を結集する「チームスピリット」です。

対話を大切にし、県民と肩を組み、一丸となつて、県政を運営していくことです。

私は、今こそ千葉県が首都圏をリードするチャンスだと思っています。

千葉県が頑張れば、首都圏が変わります。そして日本も変わります。

千葉県をもっと活力ある陽の当たる県に、そして子供たちや孫たちのためにも、県民の誰もが「千葉県に生まれてよかった」、「千葉県に住んでよかった」と、心から思える「次世代に誇れる千葉県」「日本一の光り輝く千葉県」を築いてまいります。

四月から千葉県知事に就任いたしました森田健作です。

多くの県民の方々からご支持をいただき、「千葉県を元気にしてほしい」「千葉県に光をあててほしい」との期待に応えるため、「必ずやる」との強い信念を持って職務に粉骨砕身する所存です。

## ポテンシャルを最大限に発揮

私たちの千葉県には、数多くの宝、ポテンシャルがあります。

成田国際空港や東京湾アクアライン、全国屈指の農林水産業、風光明媚な自然など、本当にすばらしい宝が数多くあります。

今、必要なのは、千葉県の宝を外に向かつてどんどんアピールしていくことです。千葉県の良さを全国、そして世界に発信していくことで

す。そのためにも、千葉県の宝をもう一度見つめ直し、一つひとつに光を当て、さらに磨きをかけ、千葉のブランド力を高めてまいります。

私はマニフェストに、アクアラインの通行料八百円と成田・羽田間のリニアモーターカーの実現、移動交通の全県配備、元気な心を育てる教育、子育てサポート、千葉のブランドセールスなどを掲げ、「日本一の光り輝く千葉県」にしたいと多くの県民に訴えてまいりました。

当選直後から、麻生総理大臣をはじめとする多くの方々とは会談させていただくなど、全力で走り出しています。

## 利権政治との決別

しかしながら、現在千葉県の財政は逼迫しており、四十七都道府県の中で唯一、財政調整基金はゼロと、苦しい舵取りとなっています。